

「令和5年 交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」を受賞しました

東海旅客鉄道株式会社(本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：丹羽俊介、以下「JR東海」)は、「令和5年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」を受賞し、2023年12月13日(水)に国土交通大臣から表彰状を授与されました。

これは、省エネ型車両の導入や武豊線でのCO₂排出量実質ゼロでの運行、東海道新幹線再生アルミの活用等の環境保全に関する積極的な取組みが評価されたものです。

当社はカーボンニュートラルや資源循環、生物多様性保全の各分野において以下のような取組みを推進しています。今後もこれらの取組みを通じて、地球環境の保全に貢献してまいります。

[カーボンニュートラル]

- ・ 東海道新幹線や在来線での省エネルギー車両の導入 (N700S、HC85系、315系)
- ・ 東海道新幹線における周波数変換装置の静止型化
- ・ 水素動力車両の開発
- ・ 東海道新幹線の「のり面」での太陽光発電
- ・ 武豊線でのFIT非化石証書によるCO₂排出量実質ゼロでの運行

[資源循環]

- ・ 東海道新幹線再生アルミの駅舎等への活用
- ・ 東海道新幹線の座席シートのアップサイクル

[生物多様性保全]

- ・ 南アルプスにおける森林整備支援「南アルプス 育み (はぐくみ) の森」 など



N700S 新幹線電車



HC85系 (ひだ、南紀)



東海道新幹線再生アルミを活用する駅舎
(イメージ)



新幹線の「のり面」に設置する太陽光パネル